



ホームページ

農林振興部の紹介

「総務」「農業」「農村」及び「森林・林業」の各部門において、活気ある農業の支援や農業の基盤づくり、豊かな森づくりに関する業務を行っています。

農業技術の指導を行う農業普及指導センターも併置しています。

「総務部門」

○庶務課

人事、文書、入札・契約、会計等各部門の連携・調整に係る業務を行っています。

○農用地課

農地や森林に係る関係法令手続き、事業用地の取得、損失補償に係る業務を行っています。

「農業振興部門」

(農業普及指導センター)

○農業企画課

農業全般に関する企画・情報発信等に関する業務を行っています。

○生産振興課

主要作物、園芸、畜産などの生産振興等に関する業務を行っています。

○普及課・小千谷分室

農業に関する普及指導活動や、農業経営及び農業技術の指導に関する業務等を行っています。

「農村振興部門」

○農村計画課

農業農村整備事業の新規計画策定、災害復旧対応及び各種調査・調整等に関する業務を行っています。

○農村整備課

用排水機能の安定確保に向けた農業水利施設(用水・排水)の整備、防災・減災対策(ため池整備、地すべり対策等)に関する業務を行っています。



○農地整備課

地域農業の維持発展、中山間地域の活性化に向け、ほ場整備(大区画化、水田の排水対策等)に関する業務を行っています。



「森林・林業部門」

○林業振興課

森林整備、木材生産、担い手の育成指導等、林業の振興に関する業務を行っています。



○森林施設課

治山事業による山地災害防止や林道整備等に関する業務を行っています。



28

令和7年度 事業トピックス①

異常気象に対応した

高品質米の安定生産

長岡地域振興局 農林振興部

県では、新潟米の食味・品質の向上を図り安定的に生産する取組を進めています。令和7年は、前年に続き、生育期間中に異常な高温・渇水に見舞われましたが、生産者及び関係者の努力により被害は最小限に抑えられ、平年並の1等級比率が確保されました。

長岡地域では、高温下での適正管理のための現地研修会や、渇水緊急会議の開催、Facebook等での緊急情報の発信を行いました。



渇水対策緊急技術対策検討会



水稲現地研修会

29

令和7年度 事業トピックス②

園芸販売額30%以上アップ産地の育成

長岡地域振興局
農林振興部

県では令和7年度からの新たな「新潟県園芸振興基本戦略」に基づき、販売額30%以上アップを目指す園芸産地に対して、関係機関・団体と産地支援チームを構成して生産振興活動を進めています。

長岡地域では、次の4品目(産地)を重点品目に掲げ、生産拡大を推進しています。

- えだまめ(長岡市)
- れんこん(長岡市大口地区)
- カリフラワー(小千谷市)
- 直売所(長岡市)



れんこん参入塾で出荷調製技術の向上を目指す

カリフラワー出荷目合わせで品質の向上を目指す

30

令和7年度 事業トピックス③

中山間地域農業の維持発展

長岡地域振興局
農林振興部

県では、中山間地域における営農の継続や集落機能の維持に向け、関係機関・団体とともに推進チームを結成し、地域活性化活動を支援しています。

支援対象地区の現状分析や住民主体の活動組織づくりなどを通して、地区の将来像を描いた「将来プラン」の策定と実践を支援します。

長岡地域では次の3地域において、段階に応じた支援を行っています。

- 長岡市大積地区
- 長岡市入東谷地区
- 出雲崎町上地区

【事例】

出雲崎町上地区では、令和6年度に将来プランを作成し、7年度はホテルの鑑賞会を実施するなど地元の方々が主体となった活動を行いました。



フキの定植作業



ホテル観賞会

31

令和7年度 事業トピックス④ 新開地区の農業用水路 (県営1号幹線用水路) 改修が完了

長岡地域振興局
農林振興部

県営1号幹線用水路は、長岡市西部の信濃川左岸に位置する水田地帯をかんがいする大切な幹線用水路です。しかし、施設が老朽化したため、令和2年度に改修工事に着手し、令和7年度に完了しました。この改修工事により、用水路の倒壊による周辺の県道や住宅の被害を防ぐとともに、維持管理及び水管理の負担を軽減しました。



用水路が改修されたことで、維持管理負担や水管理労力を軽減することができました。



32

令和7年度 事業トピックス⑤ 小千谷市では場整備が完了

長岡地域振興局
農林振興部

農地環境整備事業 上片貝地区(区画整理面積:15.1ha)

次の目的で中山間地域のほ場整備を行う「農地環境整備事業」に平成28年度から取り組み、令和7年度に事業を完了しました。

- ・ほ場の大区画化や用排水道路等生産基盤の整備により、耕作放棄地の増加をくい止める。
- ・担い手への農地集積を促進し、農業構造を改善する。



用水はパイプライン化により維持管理の省力化。道路も4mの幅を確保し、大型機械の導入も可能に

水路に落ちてしまったカエルなど生き物が上へあがれる施設も設置



33

令和7年度 事業トピックス⑥

地域材の生産拡大と利用促進

長岡地域振興局
農林振興部

新潟県森林・林業基本戦略に基づき、「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業の取組を進めることで、森林整備と木材利用の促進を図り、森林の多面的機能の増進を図っています。

県では、この取組を進めるため、森林所有者から消費者までをつなぐ「つなぐプロジェクト」を推進しており、林業関係者が一体となって木材の供給・利用拡大、森林や林業に関する理解の促進を図っています。

つなぐプロジェクトには、その地域の森林組合や製材所、工務店等が参加しており、現在活動中が2地区(柏崎・長岡)、立上げに向け協議中が3地区(加茂・三条・出雲崎)となっています。



地域の森林から木材(スギ)を伐採
伐採跡地では再生林を進めています



製材所で柱や梁など様々な材料に加工
木材は建築や燃料等に利用されます



木造住宅の建築材料として利用
木材はCO₂を炭素として貯蔵します

令和7年度 事業トピックス⑦

災害に強い森林づくりの推進

長岡地域振興局
農林振興部

当管内は、急峻な地形と脆弱な地質から、山地災害危険地区やなだれ危険箇所が多く存在し、集中豪雨などによる自然災害が頻発するとともに、激甚化しています。

このため、計画的な治山施設の設置や長寿命化による山地災害防止の取組のほか、公益的機能の維持・増進が必要な保安林等の整備を進め、県民の命と暮らしを守る「災害に強い森林づくり」を実施しています。



集落に隣接する斜面对策(柏崎市西山町浜忠地内)